

区長だより

豊田市博物館内覧会

豊田市区長会から招待がありましたので、四月二十五日（木）に行ってきました。

豊田市美術館横に建設されたこのことで、美術館に向かって行きましたが、実際の進入路が分からなく、迷ってしまいました。

小坂本町五丁目交差点まで来ると案内看板があり、それに従って行くと無事、正門へたどり着きました。

開館式が午後一時三十分から行われ、博物館をデザインされた建築家「伴茂」氏のあいさつの後、テープカット、セレモニーが実施され、内覧会は午後三時から入場となりました。



建築家 伴 茂 氏
あいさつ
(隣は太田市長)

入り口を入ると、正面に「挙母祭り」で曳き回しされる山車が展示してあり、

文責：藤本修身

かなりの圧巻です。



その横には常設展示室があり、ガラス張りで、二階の高さまで様々なものが展示してありましたが、一番目を引かれたのは、初代カローラ。私が自動車の免許を取って、初めて手に入れた愛車がこの車で、とても懐かしく思いました。



初代 トヨタカローラ

また、ガラス張りの展示室の奥には、豊田市の古代から現代までの紹介やジオラマが設置されており、結構、見ごた

えがあります。

二階へ上がるとキッズスペース、ミュージアムショップやカフェなどあり、また、一階の西側には「とよはくアクアリウム」と題し、矢作川研究所とコラボした矢作川にいる生物の小さな水族館もあって、子どもと一緒に楽しめるのではないかと思います。



ジオラマ



アクアリウム

外へ出ると目につくのは古民家、土蔵。特に古民家は、私の実家とよく似ていたのので、これも懐かしく思いました。



古民家



土蔵

また、土蔵から美術館へ行く散策路の

途中には古墳が設置されています。中には入りませんが、入れるようです。



以上、内覧会の様子でした。

藤岡南コミュニティ会議 第十一回防災フェスタ開催

五月十九日（日）第十一回となる「防災フェスタ」が開催され、藤岡南地区の六自治区が集い防災訓練を行いました。

これまでも毎年行っていますが、会場を藤岡南中学校と中山小学校の二会場で行っていました。しかし、小学校が大規模工事のため、今年度は中学校の一会場で行うこととなりました。

朝七時五十分、震度六弱の地震発生を想定し「安否確認訓練」を各組にて実施、その後自治区に報告後、中学校の会場にて「シェイクアウト訓練」、「家具転倒防止の講話」と全体的な訓練を行い、その後は参加者六百名（中学生も含め）がAからDの四グループに分かれ、それぞれの訓練を行い終了となりました。



安否確認の様子⇒ シェイクアウト⇒

藤岡南自治区はCグループで「消火器訓練」と「煙道体験」の二つの訓練を行いました。



消火器訓練⇒



煙道体験⇒

草刈講習会開催

毎年、環境美化の日（今年度は六月九日（日）予定）に河川愛護活動も行っています。

これは、藤岡川沿岸の草刈りを行うこととしており、刈払機（草刈機）を正しく安全に使用するため講習会を開催しています。

担当は、環境部となるため四月二十一日（日）に部員を対象に、また河川愛護活動の草刈りは副組長の方々に行っていたため五月二十六日（日）に副組長を対象とし講習を行いました。

講師には毎回、糟谷機械(有)の糟谷様をお願いしています。非常に分かりやすい説明で、扱いを間違えると事故につながるのです、皆さん真剣に聞いておられました。



講習会の様子⇒



実習の様子⇒

この講習を受けていただければ草刈機の貸出しも可能となります。